

全国放射線治療症例に基づく放射線治療の実態調査および質評価

1. 研究の対象

2022年1月1日以降に当施設で放射線治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

研究目的：全国の放射線治療施設（粒子線治療、ホウ素中性子捕獲療法を含む）で治療を受けた症例の放射線治療に関する情報を収集・集計・分析し、その結果を医療機関に還元することで治療成績や効果の改善をはかり、医療の質の向上に役立てることを目的とします。

研究方法：研究対象者の診療録を後ろ向きに調査します。

研究実施期間：研究許可日～2028年3月31日

3. 研究に用いる情報の種類

本研究では、カルテから得られる、病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号、放射線治療、化学療法、外科手術などの治療情報、治療結果、生存・死亡情報、再発情報、副作用情報などを用いて研究を行います。

4. 外部への試料・情報の提供

Webシステム（DIP社）への情報の提供は、インターネットを介して行います。なお、提供される情報は匿名化され、個人を特定するための対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究代表者：

- ・ 浜松医科大学放射線腫瘍学講座 中村和正
- ・ 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
量子生命・医学部門 QST 病院 大場久照
- ・ 国立大学法人大阪大学大学院医学系研究科
生体物理工学講座 沼崎穂高

●既存試料・情報の提供のみ行う機関

全国放射線治療施設 約800 機関（下記のwebサイトをご参照ください）

<https://www.rtmapsyu.com/>

https://www.jastro.or.jp/medicalpersonnel/data_center/

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究代表者：

浜松医科大学放射線腫瘍学講座 中村和正
(日本放射線腫瘍学会 データベース委員会)

既存試料・情報の提供のみを行う者が所属する機関の長：
国立がん研究センター 理事長 中釜 斉

提供責任者：

国立がん研究センター東病院放射線治療科 秋元哲夫
千葉県柏市柏の葉 6-5-1
電話番号：04-7133-1111

国立がん研究センター中央病院放射線治療科 井垣浩
東京都中央区築地 5-1-1
電話番号：03-3542-2511

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
国立がん研究センター東病院放射線治療科 秋元哲夫
千葉県柏市柏の葉 6-5-1
電話番号：04-7133-1111

国立がん研究センター中央病院放射線治療科 井垣浩
東京都中央区築地 5-1-1

電話番号:03-3542-2511